

事業概要説明シート

事務事業番号 10303230003

事務事業名	創業支援事業		
事業開始年度	2005(H17)年度	担当部署	地域振興部 産業振興課

根拠法令	枚方市立地域活性化支援センター条例 決裁
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者: 北大阪商工会議所 ) <input type="checkbox"/> その他( )
目的 (何のために)	創業者を支援することにより、地域産業の育成及び振興を図る。
対象 (誰・何を対象に)	創業者、創業検討者
事業内容	地域活性化支援センターにおける創業者向けのインキュベートルーム(全12室)の貸し出し、インキュベートルーム使用者に対する経営相談等支援、創業検討者を対象とした通年講座「創業実践塾」の実施など各種の創業支援事業を実施している。
類似事業	
事業の必要性	創業者、創業検討者を支援することにより、市内の地域産業の活性化を後押しし、地域産業の育成及び振興を図ることから必要。

コスト		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	0.16人	1,294千円	0.10人	800千円	0.10人	791千円	
再任用職員	人	0千円	人	0千円	人	0千円	
非常勤職員等	人	千円	人	千円	人	千円	
人件費計(A)		1,294千円		800千円		791千円	
直接経費(B)		千円		千円		千円	
総事業費(A+B)		1,294千円		800千円		791千円	

財源内訳		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
国庫支出金		千円		千円		千円	
府支出金		千円		千円		千円	
受益者負担 (使用料等)		千円		千円		千円	
その他		千円		千円		千円	
一般財源		1,294千円		800千円		791千円	

平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容	金 額
		千円
		千円
		千円

# 事業概要説明シート

事務事業番号

10303230003

事務事業名	創業支援事業		
事業開始年度	2005(H17)年度	担当部署	地域振興部 産業振興課

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	① 創業実践塾 講座		回数	32	27
② インキュベートルーム使用数		室	10	7	12
③					
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	①				
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	インキュベートルーム使用数の増加				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)	大阪府八尾市、東京都八王子市にもインキュベートルームの類似施設があり、同様の事業を行っている。				
特記事項	当事業は地域活性化支援センター運營業務委託の業務の一つとして行っており、事業経費も委託料の中に含まれる。 また、テイクオフ補助事業と一連の流れで創業者を支援しているものであり、テイクオフ事業では当事業のインキュベートルームの使用終了者のうち、市内において事務所を開設した者を対象に事務所賃借料の2分の1を補助する。				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策 (平成24年度)	現状のまま継続	引き続き、地域活性化支援センターを中心として創業支援に係る各種事業を行う。			
一次評価結果 (平成24年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「テイクオフ事業」と一本化できないか</li> <li>・上記事業とあわせて検討が必要では</li> </ul>				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業実践塾については毎年度、内容の検証を行い、創業希望者により効果的なものとなるよう進めていく。</li> <li>・「テイクオフ事業」は直営であり、「創業支援事業」は地域活性化支援センター運營業務の一部であり委託事業である。事業の目標達成のために一貫した取り組みとしているが、事業点検の項目として一本化することは難しいと考える。</li> <li>・「創業支援事業」は地域活性化支援センターにおいて実施しており、「テイクオフ事業」は創業支援事業から継続する形で産業振興課において申請手続き等を行っている。</li> </ul>			